

NEW EDUCATION AND TRADITION



スローガン：墨田にある勢いのある中学校

教育目標 確かな知性
豊かな感性
健全な心身

発行日：令和5年4月11日(火)

発行者：校長 吉岡 大司

子どもは未来の宝物

校長 吉岡 大司

令和5年度は、166人の新1年生を迎え、2年生175人と3年生157人で全校生徒498人となり、14学級に難聴学級の1を加えた15学級でスタートしました。

私は、窪宏孝前校長の後任として着任いたしました **第4代校長 吉岡 大司**です。

前任校では、4年間、曳舟小学校の校長と曳舟幼稚園の園長を兼任していました。巻頭の「子どもは未来の宝物」の言葉は、偉人の言葉ではなく、幼い頃、大家族特集でTVに出演したとき私の母がその番組でコメントしていた言葉で私の教育の原点でもあります。

また、私の教師としての「始まり」である教育実習校は、本校の前身である鐘ヶ淵中学校でした。この縁を肌で感じ「始まり」と言う言葉に、何かしら心躍らされる一週間でした。

そして、本校は、今年開校10周年です。鐘ヶ淵中学校と向島中学校の関係者の方々や本校歴代の校長先生、保護者、地域の皆様が創りあげてきた歴史の重みに身の引き締まる思いでもあります。その皆様の期待に応え、子ども達が毎日、明るく、元気に通える学校、生徒が自慢できる学校づくりに教職員が一丸となって全力で取り組んでまいります。

さて、中学生のこの時期は、急激な体の変化や内面的な変化により、心が不安定になったり、根拠のない自信に支配されたりするのもこの時期です。そして、人生の中で、最も多くのことを吸収できるのもこの時期です。私たち大人は、どうしたら子ども達の不安を取り除き、多くのことを学ばせ、夢や目標をまたせることができるかは人生の先輩としての責任でもあります。そこで、今年の始業式や入学式では、次のような話をしました。

始業式では、

●人は節目で伸びる。進級した2・3年生にとっても、一つの節目です。

人は節目のときに、これまでの自分を振り返って「自分を変えたい」「もう一度やってみよう」という新たな気持ちになります。ぜひ、「よし頑張ろう」という決意をしてほしい。

●あいさつや正しい言葉使いができる人にほしい。

●勉強や部活動では、自分らしく、いっぱい努力してほしい。

1日だけ勉強したり、練習したりしても、すぐに向上したりしません。逆に、1日だけ勉強しなかったり、練習しなかったりしても、すぐにできなくなることもありません。たかだか、1日くらいと思うかもしれませんが、毎日、ほんの少しずつでも努力を続けると長い間には、勉強が分かるようになってたり、うまくなったりします。「継続は力なり」と言うことです。大切なのは、自分の夢に、挑戦し続けていく前向きな姿勢なのです。

入学式では、

●中学校では、教科ごとに先生が変わります。また、部活動や生徒会活動の他に、運動会や文化祭など様々な学校行事が生徒達の手で企画・運営されて行われます。皆さんも、早く中学校生活に慣れ、自分から進んで様々な行事や部活動に参加し、自分のもてる力を大いに伸ばしてください。

●自分の未来を見つけてほしい。中学校は小学校と違い、3年後には、自分の道を決め、進んでいかなければなりません。3年後の自分の進む道は、10年後、20年後の自分

の人生とも大きく関係しています。中学校では、将来を見据えながら、全ての学習内容、部活動、礼儀を身に付けるために着実に自分を鍛えて行く必要があります。夢や目標を実現するためには、今日から、自分ができる、自分にしかできないことを考え、そのためには、小さな目標を立てて、必ず毎日実行してください。

結びに、令和5年度も、学校や保護者、地域が一体となり、「生徒の夢実現に向けて、考え、判断し、行動する生徒の育成」を目指した教育活動ができるよう、本年度もご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

< 令和5年度在籍数 >

学年	第1学年	第2学年	第3学年	合計
学級数	5	5	4	14
生徒数	166	175	157	498

< 今後の予定 >

◎4月の主な予定

- 14日(金) 個人写真撮影
- 15日(土) 土曜授業・保護者会
学校公開(17日 月まで)
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査
- 25日(火) 墨田区学習状況調査
- 27日(木) セーフティ教室

◎5月の主な予定

- 13日(土) 運動会
- 15日(月) 振替休日
- 20日(土) 土曜授業
- 24日(水)~26日(金) 修学旅行